

コウノトリ

Ciconia boyciana Swinhoe
コウノトリ目・コウノトリ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧ⅠA類

選定理由

本県では、1957～1966年にかけて繁殖個体が確認されていたが消滅し、大陸からの飛来個体が稀に記録されるだけであった。しかし、兵庫県が放鳥事業を開始して以降は、毎年、少数ながら飛来するようになり、今後は、本県での繁殖個体の定着が期待される。

種の特徴

全長112cmの国内最大級の水鳥で、足は淡紅色、嘴は太くて長く体は白い。風切羽は全体が黒いが、一部は銀灰色である。よく開けた水田や湖沼、河川周辺に飛来し、魚類、カエル類、爬虫類、モグラ・ネズミ類、昆虫類を捕食する。

分 布

日本では、1971年に野生個体群が絶滅したが、2005年に兵庫県が野生復帰事業を開始して以降は、放鳥個体が全国に、また本県にも、毎年飛来するようになった。

生息を脅かす要因

多様な動物が生息する田園生態系の保全・再生が欠かせない。そのため、年中、水がある水田環境を保全すること、無・減農業の稲作を拡大すること、コウノトリが安心できる静かな環境を維持すること等、人と生物がお互いの存在を認め合った関係の構築が必要である。

参考文献 福井県自然環境保全調査研究会（1998）、福井県自然環境保全調査研究会（1999）、福井県（2002）、高野（2015）、中村・中村（1995）、林（1989）

市 町 別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○		○	○

サンカンゴイ

Botaurus stellaris (Linnaeus)
ペリカン目・サギ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧ⅠB類

選定理由

県内では過去に7件程度の記録しかなく、また国レベルで絶滅危惧ⅠB類に選定されている希少なサギ類である。一方、隣県の石川県や滋賀県では広いヨシ原のある環境で越冬、もしくは繁殖しており、これらの地域を結ぶ上で、本県も重要な位置にあると推察される。

種の特徴

全長70cm、ずんぐりとした大形のサギである。広大なアシ原等に生息し、開けた場所には出てこない。基本的に単独で生活し、待ち伏せ法により、魚類、カエル類、甲殻類、ネズミ類等を食べる。繁殖期に「ブーウ、ブーウ」と低くよく通る声で繰り返す。

分 布

北海道と本州の一部で少数が繁殖するが、多くの地域では数の少ない冬鳥である。本県では不定期に、河川や湖沼のヨシ原で観察され、山間部では死体回収例がある。

生息を脅かす要因

本県は、本種の生息地となるヨシ原等の高茎草地は大変少ないため、国レベルの希少種である本種の保全のために、現在県内にある高茎草地を保全することが重要である。さらに北潟湖、三方五湖、大川川の河川敷等では、広い高茎草地の再生も必要である。

参考文献 福井県自然環境保全調査研究会（1998）、福井県自然環境保全調査研究会（1999）、福井県（2002）、中村・中村（1995）、大西・真木（2000）、高野（2015）

市 町 別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○					○					○						

ヨシゴイ

Ixobrychus sinensis (Gmelin)
ペリカン目・サギ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

選定理由

2010年以降の繁殖期の生息記録がなく、今回の調査事業において、かつて記録があった河川や湖沼での現地調査を実施したが、生息は確認されなかった。これらの状況から、本県における本種の生息数は、急激に減少していると推察される。

種の特徴

全長36.5cm、日本産サギ類の中で最小種である。雄は頭頂が黒く体は黄褐色で、飛ぶと風切が黒く目立つ。雌は頭が赤褐色で下面に縦斑がある。ヨシやガマ等の抽水植物の茎を伝い歩き、小魚やカエル類等を食べる。外敵が近づくと首を上にして静止し、擬態する。

分 布

夏鳥として九州以北の湖沼や河川のヨシ、マコモ、ガマ等の抽水植物群落に渡来する。本県でも6～7月に、北潟湖、九頭竜川下流、日野川、足羽川等で生息していた。

生息を脅かす要因

河川改修や護岸工事等により、生息に適したヨシやマコモ等の生える湿地環境が減少した。さらに、農業や外来魚による餌となる小動物の減少も考えられる。なお本種の減少は全国的な傾向であり、東南アジア等の越冬地の環境が消失している可能性もある。

参考文献 福井県自然環境保全調査研究会（1998）、福井県（2002）、中村・中村（1995）、大西・真木（2000）、高野（2015）、佐原（2013）

市 町 別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○				○	○					○	○	○				○